

令和6年7月12日

国民健康保険・後期高齢者医療保険制度の保健事業等から見た健康課題について

令和4年度の瑞浪市国民健康保険（以下「国保」という）、後期高齢者医療保険制度（以下「後期」という）における医療、健診、介護認定の状況について、KDB（国保データベース）システム（※）による分析データを活用し、現状をまとめました。

（※）国民健康保険中央会が開発した、医療・健診・介護の情報を活用したデータ分析システム

1、医療費の状況について

令和4年度については、国保費用額は25億1,083万円であり、前年度比3,412万円の減額となりましたが、その主な要因は、被保険者数の減少（前年度比371人減）であると考えられます。一方、一人あたり医療費は37.9万円、前年度比1.5万円増となりました。また、後期費用額は46億1,552万円であり、前年度比2億6,603万円の増額となりました。一人あたり医療費は73万円、前年度比2.7万円増となり、国保被保険者の約1.9倍となっています。（表1）

生活習慣病の治療者の状況については、国保、後期ともに、高血圧、脂質異常症の治療者の割合が特に高く、約5割から5割超となっています。（表2）

生活習慣病に係る医療費については、国保、後期ともに、慢性腎不全（透析有）の割合が高くなっており、県平均と比較しても、高い状況にあります。（表3）

（表1）

	国保		後期	
対象年度	R3	R4	R3	R4
被保険者数	6,998人	6,627人	6,184人	6,322人
費用額	25億4,495万円	25億1,083万円	43億4,949万円	46億1,552万円
一人あたり医療費	36.4万円	37.9万円	70.3万円	73.0万円

（表2）

生活習慣病の治療者数構成割合（対象レセプト：R4年5月診療分）

		全体	脳血管疾患	虚血性心疾患	糖尿病性腎症	高血圧症	糖尿病	脂質異常症
国保	人数	2,972人	249人	323人	40人	1,705人	1,036人	1,466人
	割合	—	8.4%	10.9%	1.3%	57.4%	34.9%	49.3%
後期	人数	4,583人	866人	975人	85人	3,343人	1,734人	2,458人
	割合	—	18.9%	21.3%	1.9%	72.9%	37.8%	53.6%

（表3）

令和4年度		総医療費	腎		脳	心	高血圧症	糖尿病	脂質異常症
			慢性腎不全 （透析有）	慢性腎不全 （透析無）	脳梗塞 脳出血	狭心症 心筋梗塞			
国保	瑞浪市	25億1083万円	6.08%	0.28%	1.55%	1.83%	3.55%	5.33%	2.80%
	県	—	4.28%	0.31%	1.85%	1.92%	3.47%	5.09%	2.38%
後期	瑞浪市	46億1,552万円	4.67%	0.61%	4.55%	1.50%	3.77%	3.69%	2.36%
	県	—	3.92%	0.45%	3.70%	2.27%	3.43%	4.68%	1.64%

2、特定健康診査、ぎふ・すこやか健康診査の状況について

令和4年度の国保の「特定健康診査（以下「特定健診」という）」の受診率は37.7%、後期の「ぎふ・すこやか健康診査（以下「すこやか健診」という）」の受診率は16.2%でした。国保・後期とも、県平均受診率に到達していません。（表4）

(表4)

令和4年度	受診率								県内 順位等	
国保 特定健診	計	40-44歳	45-49歳	50-54歳	55-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	順位	30位
	37.7%	25.0%	20.3%	25.3%	32.0%	35.2%	42.0%	41.6%	平均	40.6%
後期 すこやか健診	計	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85歳以上	—	—	順位	35位
	16.2%	33.3%	2.6%	22.7%	18.4%	9.9%	—	—	平均	23.5%

国保：R4 年度 特定健診法定報告値、後期：R5/4/3 国保連合会作成データ値、順位：岐阜県内市町村各受診率の降順

3、介護の状況について

令和4年度の瑞浪市民の介護認定率は15.6%で、前年度と同率でした。県平均と比較すると、2.5ポイント低くなっています。一方、一人あたり給付費は、前年度比2,179円減となりましたが、県平均より4,254円高い状況です。(表5)

介護保険認定者の内、国保・後期加入者の有病状況は、心臓病、高血圧症の割合が高くなっています。県平均と比較すると、どの疾病も、割合が低い状況です。(表6)

(表5)

年度	R3				R4			
介護保険 項目	認定率	一人あたり 給付費	内 居宅 サービス	内 施設 サービス	認定率	一人あたり 給付費	内 居宅 サービス	内 施設 サービス
瑞浪市	15.6%	65,944円	44,910円	278,377円	15.6%	63,765円	43,587円	278,146円
県	18.7%	60,906円	42,192円	284,673円	18.1%	59,511円	41,518円	284,664円

(表6)

令和4年度 介護保険認定者 の有病状況	糖尿病	高血圧症	脂質 異常症	心臓病	脳疾患	がん	筋 骨格	精神
瑞浪市	27.4%	52.1%	32.0%	60.2%	21.9%	8.9%	48.9%	35.4%
県	28.8%	56.7%	33.7%	65.5%	22.2%	11.2%	56.4%	38.2%

4、まとめ

令和4年度の国保・後期の医療データからは、生活習慣病の中では、高血圧症、脂質異常症の被保険者が多く、慢性腎不全（透析有）の医療費が大きいこと、また要介護認定者の有病状況からは、心臓病、高血圧症の割合が高いことが明確であり、これらの疾病に係る重症化予防が重要です。

国保においては、慢性腎臓病を含む「糖尿病性腎症重症化予防事業」、「その他の生活習慣病重症化予防事業（高血圧症、脂質異常症等）」による生活習慣病の発症予防・重症化予防の取り組みや、疾病の予防・早期発見・早期治療のため、健診の受診率アップに向けた取り組みを、引き続き実施します。また、後期移行後も継続的な支援が必要であるため、後期においても同様の取り組みを「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業」として実施します。

高齢化の進展が見込まれる中、医療保険者の視点によるデータ分析結果等を、医療・介護の関係機関等の皆様と共有し、健康寿命の延伸や高齢者のQOL（※）の維持向上につなげて参ります。

（※）Quality Of Life＝生活の質